

# 『セカンドオピニオン』とは

セカンドオピニオンを受ける ≠ 病院や主治医を変える

セカンドオピニオンって  
よく聞くけど…？



「セカンドオピニオン」は、そのまま「第二の意見」  
病院を変える「転院」や「転医」ではありません。

主治医ではない、ほかの専門医の客観的な意見もきくこと  
であり、患者さんやご家族と主治医が、よりよい治療の  
方向性を決定していくのに役立つ方法のひとつです。

※ただし、元の病院ではできない治療法を選択する場合には  
転院も必要となることがあります。

セカンドオピニオン先は、患者さんやご家族のご希望で  
決まります。がんセンターなど、近隣のがん専門病院を  
利用されることが多いです。

※当院も地域がん診療連携拠点病院として、  
「セカンドオピニオン外来」を整備しており、  
他病院の患者さんに利用いただいております。

## セカンドオピニオンの流れ



## セカンドオピニオンの有効活用のためにお伝えしていること

- セカンドオピニオン外来の予約  
患者支援センター/地域医療連携課経由で予約が取れます。  
まれに患者・家族が直接出向いて予約することを求める施設もあります。
- 費用  
健康保険適用外なので費用は自己負担です。  
金額は施設によりますが、30分1万円程度～です。
- 同席者  
貴重な機会です。「二つの耳より四つの耳」、なるべく複数で行き、一緒に聞いてもらう  
ことをお勧めしています。なお、患者さんご本人が行けない場合は委任状が必要です。
- 事前の準備  
時間の有効活用のために、セカンドオピニオンでききたいことを事前に整理し、メモして  
持っていかれるよう、お勧めしています。

「がんの相談窓口」では専門の相談員が、患者さんやご家族からのがんの療養に関するさまざま  
なご相談をお受けしています。  
さらにくわしい情報をお知りになりたい方、相談したい方は、下記窓口をご利用ください。

がん相談支援センター「がんの相談窓口」(1階 患者支援センター内)  
直通PHS 0596(65)5151  
平日 9:30~17:00